

2009 建設リサイクル技術発表会・技術展示会の概要

(平成 21 年 10 月 27 日(火) 札幌コンベンションセンター 大ホール AB)

○講演会の概要

基調講演

国土交通省 有野 充朗 建設業技術企画官より、『建設リサイクル制度の施行状況の評価・検討について とりまとめ』というテーマで、基調講演を頂いた。建設リサイクル法では、施行後5年を経過した場合において、この法律の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとされていることから、社会資本整備審議会環境部会建設リサイクル推進施策検討小委員会及び中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会建設リサイクル専門委員会では、平成19年11月より合同会合を開催し、建設リサイクル制度の施行状況について評価するとともに、その課題解決に向けた方向性及び取組についてとりまとめを行っている。今回の基調講演では、これまでの建設リサイクル制度の評価・検討の経緯やとりまとめの概要、建設リサイクル制度の課題や課題解決に向けての基本的な方向性・具体的な取組等についてご説明頂いた。

特別講演

北海道大学 大学院工学研究科 古市 徹 教授より、『循環型共生社会の最終処分システム』というテーマで、循環型共生社会におけるあるべき最終処分場の姿等について特別講演を頂いた。

以下、講演内容より抜粋

『資源保全、環境保全を図りながら物質・エネルギーを適正に循環・管理するのが循環型社会ですが、ただ単に循環させれば良いのではなく、環境倫理という規範・理念の中で行われなければならないと思います。この世の中には3種類の弱者が存在します。それはもの言わぬ子孫、開発途上国の貧困にあえぐ人々、それと自然生態系の希少種で、これらの弱者を保護して共生していかなければなりません。そういう規範を持ちながら循環型社会を構築していくという意味で、「循環型共生社会」を提案しています。循環型共生社会のあるべき最終処分場の姿として、共生化としての修復と再生があります。不法投棄現場は、適正化、無害化して、一部資源になるものはリサイクルするという修復をし、不適正最終処分場は、適正化、資源化に加えて廃棄物の一部撤去により再生し、延命化を図ることができます。無機物は従来通り選別してリサイクルするが、有機物はバイオガス化してエネルギー利用するなどの「バイオフィクトリー」として共生化する最終処分システムの構築が必要だと思えます。』



有野 充朗 建設業技術企画官



古市 徹 教授

技術発表会は、下記の6例の事例報告を頂いた。

NO.	団体名	発表内容
1	岩田地崎建設(株)	ボンテラン工法 ー建設汚泥の場内処理ー
2	NEXCO東日本 北海道支社	ホタテ貝殻粉末のアスファルト安定処理路盤への適用検討
3	(株)環境技建	現場発生土及び伐根・伐開材の現場内リサイクル工法 ー現場循環型リサイクル工法ー
4	北海道立北方建築総合研 究所	長寿命化に寄与する自己修復コンクリートの開発
5	北清企業(株)	新築系端材石膏ボードのリサイクルによるグランドラインの 製造 ー安心安全なりサイクル製品を教育現場にー
6	(財)土木研究センター	ハイグレードソイル工法によるリサイクルの事例 ー袋詰脱水処理工法による汚染土の封じ込め事例、タイにお ける気泡混合土の適用事例ー



技術発表会



技術展示会

また、技術展示会は 30 団体の参加により下記の技術展示があった。

NO.	団体名	展示内容
1	岩田地崎建設(株)	ボンテラン工法
2	(財)土木研究センター	建設工事で遭遇する廃棄物混じり土対応マニュアル
3	ハイグレードソイル研究コンソーシアム	ハイグレードソイル工法によるリサイクルの事例
4	大林道路(株)	FT ドレーン
5	(財)日本建設情報総合センター	建設副産物情報交換システム及び建設発生土情報交換システムによる情報提供
6	大成建設(株)	環境資源「炭」への大成建設の取り組み
7	北海道	北海道リサイクル製品（リサイクルブランド）認定製品
8	(株)カネカ	北海道リサイクル製品を用いた道路の凍上防止工法
9	カムイ・エンジニアリング(株)	北海道リサイクルブランド認定製品「カムイウッド」
10	(株)レンテック	安全・高品質な再生土（ユニ・ソイル）の使用方法
11	ほくでんグループ(北海道電力(株)、北電興業(株))	北海道認定リサイクル製品「Fソイル」他石炭灰製品の紹介
12	土幌鉄工(株)	牛の脚と環境に優しいライムケーキ（精糖石灰汚泥）利用コンクリート
13	岩倉化学工業(株)	快適な住空間を実現する外断熱通気層工法：製品名『フライアッシュ GP パネル』
14	新日本石油(株)	エコサルファー防食工法
15	新日本製鐵(株) 室蘭製鐵所	鉄鋼スラグ製品
16	明円工業(株) 環境資源部 苫小牧工場	リサイクル製品の普及や製品の周知
17	越智建設(株)	石炭灰（フライアッシュ）を原料とするリサイクル人工骨材
18	(株)ドーケン	「21世紀水環境と地球環境を創造する」
19	NEXCO東日本 北海道支社	ホタテ貝殻粉末のアスファルト安定処理路盤への適用検討
20	(株)古垣建設	環境保全、建設費低減、有価物現場内利用の形成
21	北海道立北方建築総合研究所	長寿命化に寄与する自己修復コンクリートの開発 溶融スラグ骨材を用いたコンクリート製品の開発
22	北海道エコスラグコンクリート製品協同組合	エコスラグ緑石
23	北清企業(株)	新築系端材石膏ボードのリサイクルによるグラウンドラインの製造
24	札幌市	建設発生土再生事業
25	(株)環境技建	現場発生土及び伐根・伐開材の現場内リサイクル工法
26	北海道帯広土木現業所	BDF 活用モデル事業
27	(独)土木研究所 寒地土木研究所	ホタテ貝殻を用いたポーラスコンクリート 積雪寒冷地における再生骨材コンクリートに関する研究
28	(独)土木研究所 寒地土木研究所	冬期道路管理における精糖残渣（ライムケーキ）の活用 積雪寒冷地におけるアスファルト舗装のリサイクル技術
29	北海道地方建設副産物対策連絡協議会	北海道地方建設副産物対策連絡協議会の活動内容に関する技術展示
30	建設副産物リサイクル広報推進会議	建設分野における 3R の取り組み